## 英語選抜試験模範解答驗珍

1	次の						t う <i>l</i>	Ξ, (	)に道	適当な語を書	きなさい。				
	(1)	A play	B playe	d s	C ay (	D )				よ形の関係。					
	(2) (3)	I large	mine smal		ve ( ng (	)		弥代名i 意語の[		各(1番目の形	約と所有	代名詞(4番)	目の別	杉)の関係。	
	(4)	7 days	week	60 mi	inutes (	)				」,「60分」=				1	
					(1)	said	d 	(2	)	ours (;	3) s	hort (4	E )	hour	
2	次の	英文の(	)の語を:	適当な形に	しなさい。	ただし,	2言	吾になる	るものも	<b>らあります。</b>					
		Is Mika (He (buy)			NS 200					あるので,現 ∼前に」があ				こする。	
	(3)	They wan	ted (read	) his new	book.		wa	ntやho	peの目	的語(直後)の	動詞は不	定詞《to+動		原形》にする。	
		She visited Which is								·)」があるので 比較級,A o			550	)ほうが~か」	
			(1)	having	(2)	boug	ht	(3	) to	read (4	4) c	ities (5	5)	newer	
3	タイ	) 夂 细 が 白 然	か対託レ	かるトラル	( )1=	これごも	7 淹 🕹	よか1)	五を建さ	もなさい					
J	「(1)(  )Jim tired then?														
													か」「いいえ,		
	にthen「そのとき」があるので過去形にする。														
	The assection to my house after school:														
	本				ります」とい					vの疑問文に					
							1)	W		wasn't	(2)	Did	_	was	
						(	3)	801	ry	to	(4)	will		By	
4	次の	)日本文の意	味を表す	ように. (	)にそれ	ぞれ適当	当なこ	1 語を言	書きなる	٠					
•										o ( ) hi	41	41. :			
		「~しなけ	ればならな	よい」は《hav	ve[has] to-		原形	。》(また	は《mu	st+動詞の原	形》)で表	す。			
		この本は <i>を</i> 《比較級(~	er / more	$\sim$ ) + than	n …》「…よ	り~だ」	di	fficult <sup>7</sup>	ok is( よどのつ	つづりの長い詞	cult ( 語は前に:	)that one moreをおいて	e. 【比較	で級を作る。	
		ペットと着動名詞《~			。 主語になると	こきは.	単数	( として	)with 扱う。	pets (	) fun.				
やや難	(4)	音楽を聞く	のをやめ	なさい。	+∼ing»でき		(	(	) (	) to music	c.				
	(5)	父は早く家	で出ます	0			1	My fatl	ner (	) home	( )				
		leave 1∼ ≥	(1)	光りつ」,e has	arly「はゃく help		2)	mo	ore	than	(3)	Living		is	
			(4)	Stop	listenii		5)	lea	ves	early					
							_								
5		)英文を[ The tall oi			て書きかえ	なさい。	「疑	問文に	1						
	「(1)The tall girl was kind to you. be動詞の疑問文は,be動詞を主語の前(文頭)におく。 (2)Lucy practiced the piano. 「過去進行形の文に」														
		過去進行形	タ「~してレ	、た」は、動	詞の部分を	«was[w	ere]	十動詞	の~in	g形》にする。					
	(3)	She cleane「~し終え			〉で表す。週	去形に注	主意。			いう文に]					
やや難	】 (4) Risa speaks English well. [「このクラスでいちばん」という意味を加えて] 「…でいちばん~」は《the+最上級(~est/most ~)+in+範囲語句[of+複数語句]》で表す。														
	(5) Kenta found this book <u>in the library</u> . [下線部をたずねる疑問文に] 場所たずねる疑問詞whereの疑問文を作る。														
(	(1) Was the tall girl kind to you?								Lucy	was practici	ng the pi	ano.			
(	(3) She finished cleaning her room.								(4) Risa speaks English the best in this class.						
(	5) V	Vhere did K	enta find	this book?											
6	次の	英文にはそ	れぞれ1	語ずつ文法	上の誤りが	あります	t。 <i>{</i>	その1言	吾を抜き	*出し, 正しい	<b>ヽ</b> 1語にi	直して書きな	さい。	。ただし,文	
	の意味	きをかえては	いけない	ものとしま	す。	ĺ									
やや難	(2)	<ul> <li>(1) We didn't ate breakfast with Ms. Brown.</li> <li>(2) Do they have many homework every day?</li> <li>助動詞didの後ろなので動詞は原形にする。</li> <li>数えられない名詞にはmanyではなくmuchを用いる。</li> </ul>													
_	(3)	Our moth			eat	(2) 🗟	$\overline{}$	year many	1	〉「~歳」, ǚ 岿 much	遠のとき( (3)誤	1	形の紀正	sは不要。 year	
		( 1 )	wy at	·   #	cai	(47]章	`\	many	1111	much	(0/ 55	years	144	year	

意味の通る英文となるように次の()の語を並べかえたとき、3番目と5番目にくるものをそれぞれ記号で書きなさい。た だし, 文頭にくる語も小文字にしてあります。 (1) (ア hard/イ my brother/ウ buy/エ to/オ a new car/カ worked). My brother worked hard to buy a new car. 目的を表す不定詞《to+動詞の原形》の副詞的用法の文。
(2) She(ア of/イ best/ウ basketball/エ all/オ liked/カ the). (She) liked basketball the best of all. 《like ~ the best (of+複数語句[in+範囲語句])》「(…の中で)~がいちばん好きだ」 (3) (ア using / イ girl / ウ that / エ computer / オ is / カ whose)? Whose computer is that girl using? 持ち主をたずねる疑問詞《whose+名詞》「だれの~」の疑問文。名詞computerの位置に注意。 (1) 3番目 ア 5番目 (2) 3番目 カ 5番目 (3) 3番目 5番目 8 次の英文は,女子中学生の美香が友だちのテッド(Ted)と会話をしている場面です。これを読んで,問いに答えなさい。 Ted: Mika, what country do you want to visit ( ① ) you have free time? Mika: I love \*American movies, so I want to visit America. Where do you want to go, Ted? Ted: I want to go to Australia. Mika: I went there with my family in February two years ago. Ted: Oh, really? How was it? Mika: It was great! It was summer there, so I enjoyed swimming in the sea. The \*sky was beautiful. Ted: Did you take many pictures there? Mika: Of course. I'll (2) them to you later. Ted: Thank you. I want to go to other countries, but I don't have \*enough money. Mika: That's the biggest \*problem. Ted: You're right. (注) American アメリカの sky 空 enough 十分な problem 問題 問1 本文の(①), (②)に最も適当な語を、 $r\sim$  エから選びなさい。 「<u>もし</u>ひまな時間があっ<u>たら</u>, どんな国を訪れたいですか」 ェ but  $\bigcirc$   $\mathcal{T}$  if イ that ウ so 「あとであなたにそれら(写真)を見せましょう」 2 P イ tell ウ show エ turn 2 1 下線部が示す内容を, 具体的に日本語で書きなさい。 that「それ、そのこと」は直前の文の内容を指す。 (例)外国に行きたいのに、十分なお金がないこと。 本文の内容と合うように、次の質問にそれぞれ5語以上の英文で答えなさい。 (1) Why does Mika want to go to America? 「なぜ美香はアメリカに行きたいのですか」,本文 2 行目参照。理由をたずねる疑問詞why「なぜ」の疑問文には《Because + 主語+動詞 …》(または《To+動詞の原形 ….》)を使って答える。 (2) Who went to Australia two years ago? (難) 「だれが2年前にオーストラリアに行きましたか」,本文4行目参照。《Who+一般動詞過去形 …?》「だれが~しました か」には《人+did.》の形で答える。 (1) Because she loves American movies. (2) Mika and her family did. 問4 本文の内容と合わないものを、ア~エから選びなさい。 テッドはオーストラリアに行きたいと思っている。 本文3行目と一致する。 美香は2月にオーストラリアに行った。 本文4行目と一致する。 ウ 美香はオーストラリアの冬の海で泳いで楽しんだ。 本文6行目参照。オーストラリアは夏だったと言っている。 エ 美香はオーストラリアで、写真をたくさん撮った。 本文下から4~5行目と一致する。 ゥ 9 次の日本文を英文にしなさい。 (1) わたしにあなたの古いバッグをくれませんか。 《Can[Will/Could/Would] you+動詞の原形 …?》「~してくれませんか」の文。《give+人+物[give+物+to+人]》「(人) に(物)をあげる, 与える」 ♥ヤ쀟 (2) わたしたちの先生は、わたしたちは毎日勉強するべきだと言います。 《say (that) + 主語 + 動詞 …》「(主語)が(動詞)すると言う」, 《should + 動詞の原形》「~するべきだ」 (3) あなたのクラスには何人の生徒がいますか。 《how many+複数名詞》「いくつ~,何人の~」の疑問文。「~がある,いる」は《There be ~》または一般動詞haveで表す。 (1) Can[Will / Could / Would] you give me your old bag? [Can you give your old bag to me?] (2) Our teacher says (that) we should study every day.

(3) How many students are there in your class? [How many students do you have in your class?]